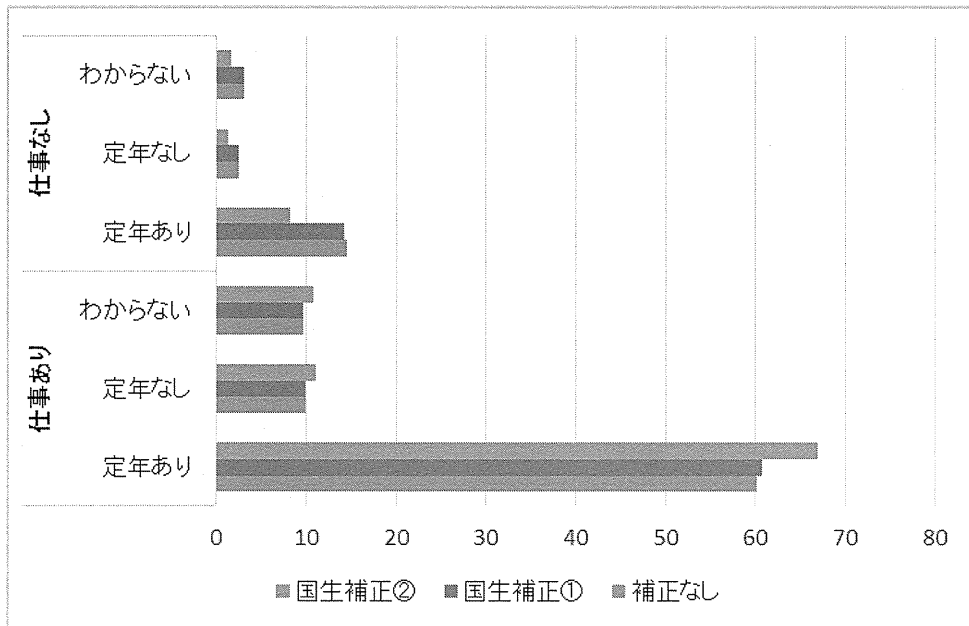
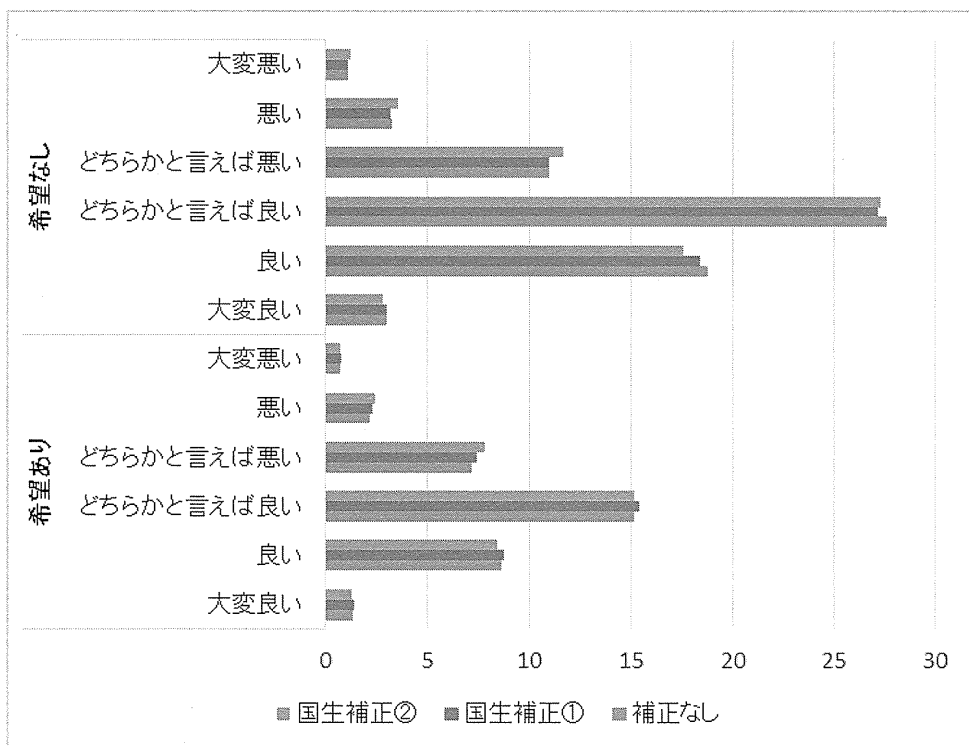


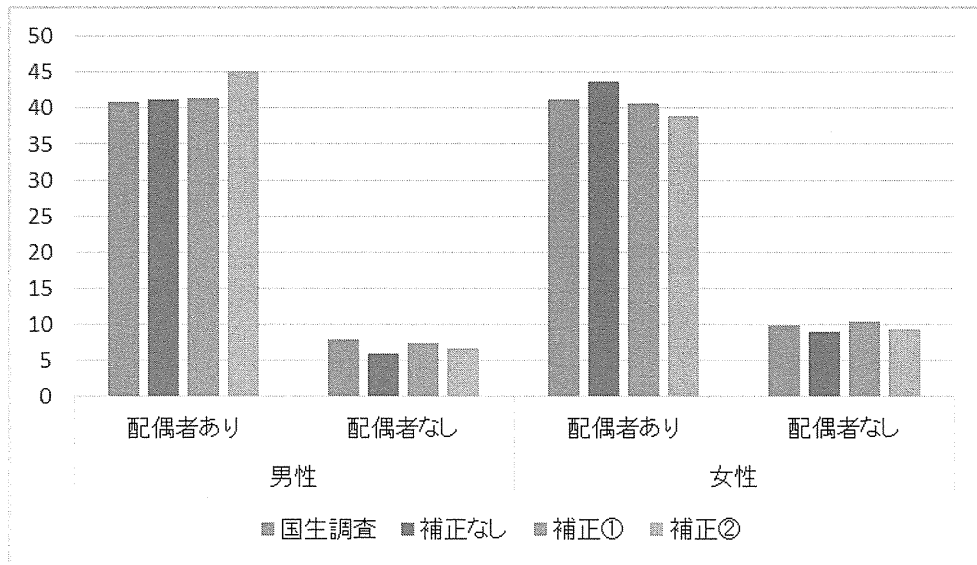
● 仕事の有無×第一回調査の勤務先での定年制度



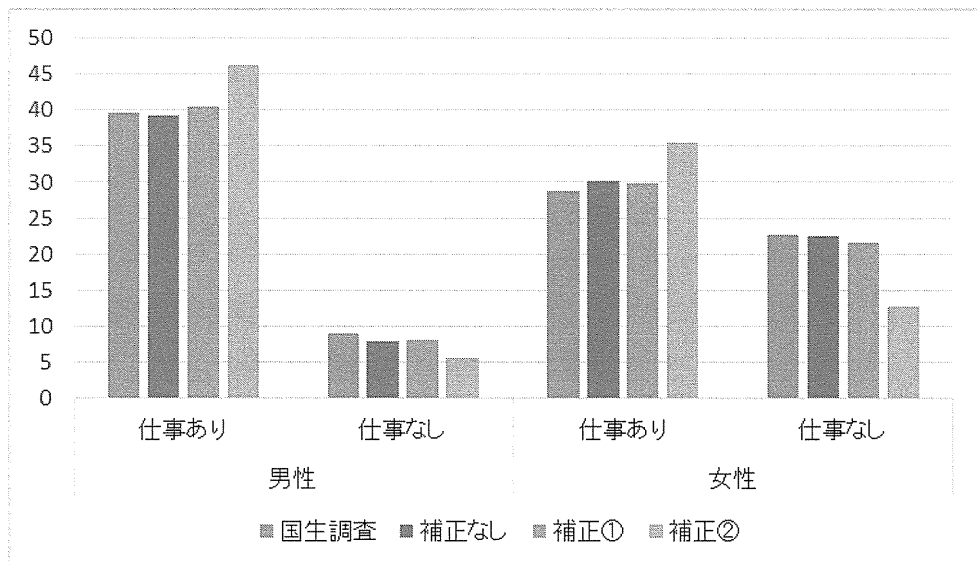
● 就業希望×健康状態



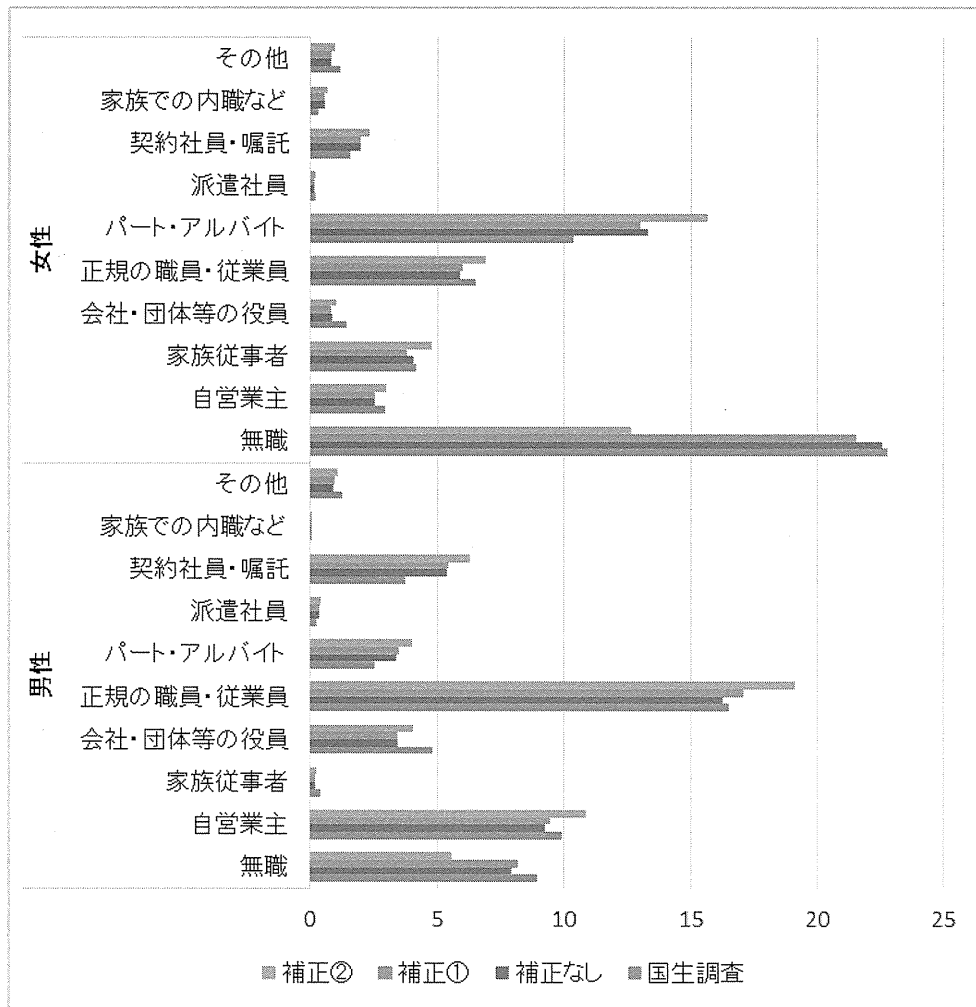
● 性別×配偶者有無



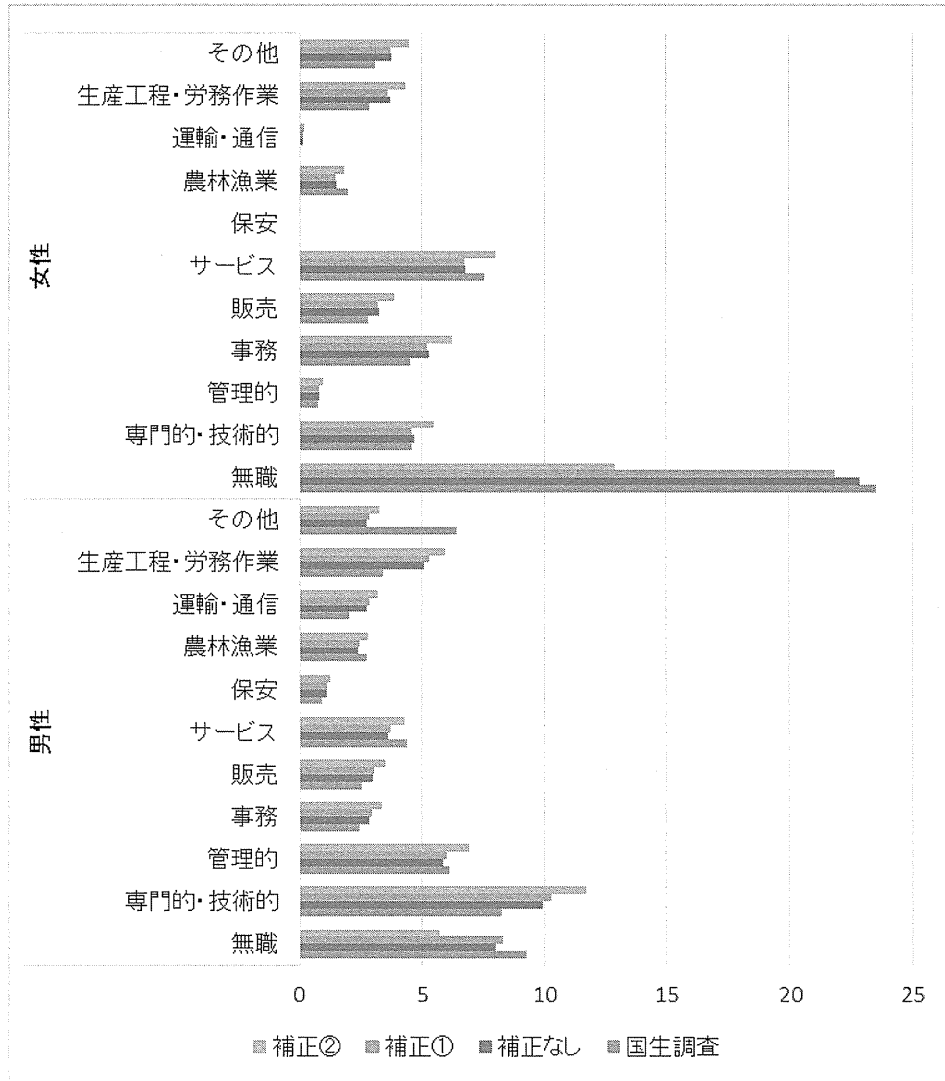
● 性別×仕事の有無



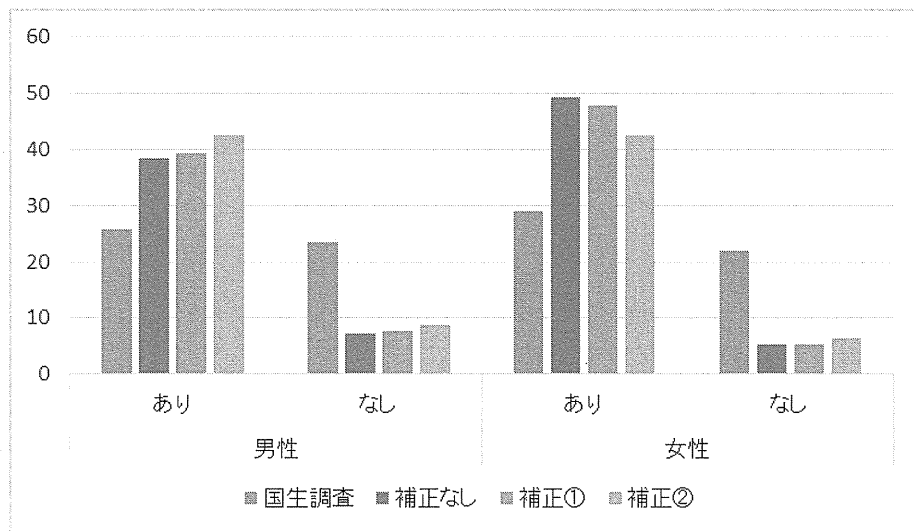
● 性別×就業形態



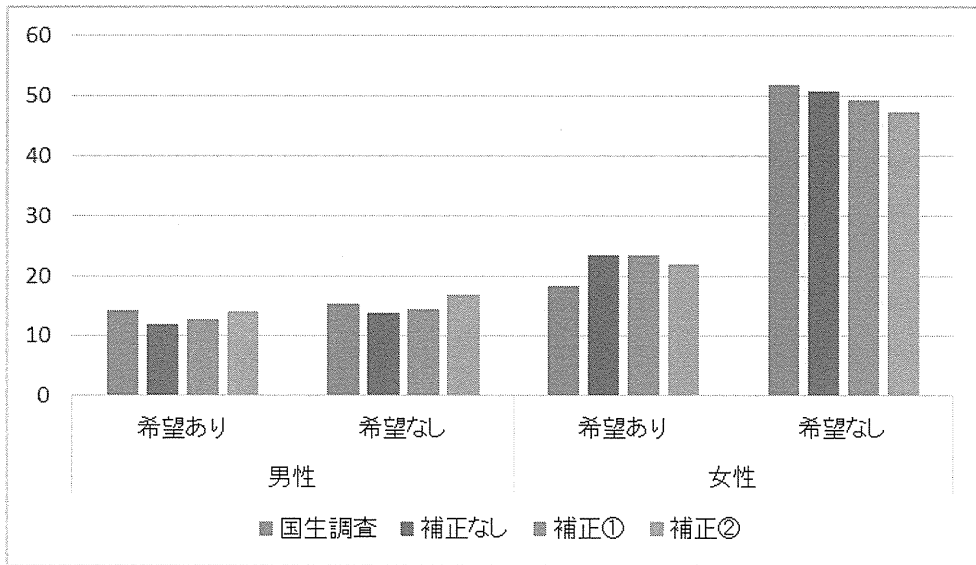
● 性別×職種



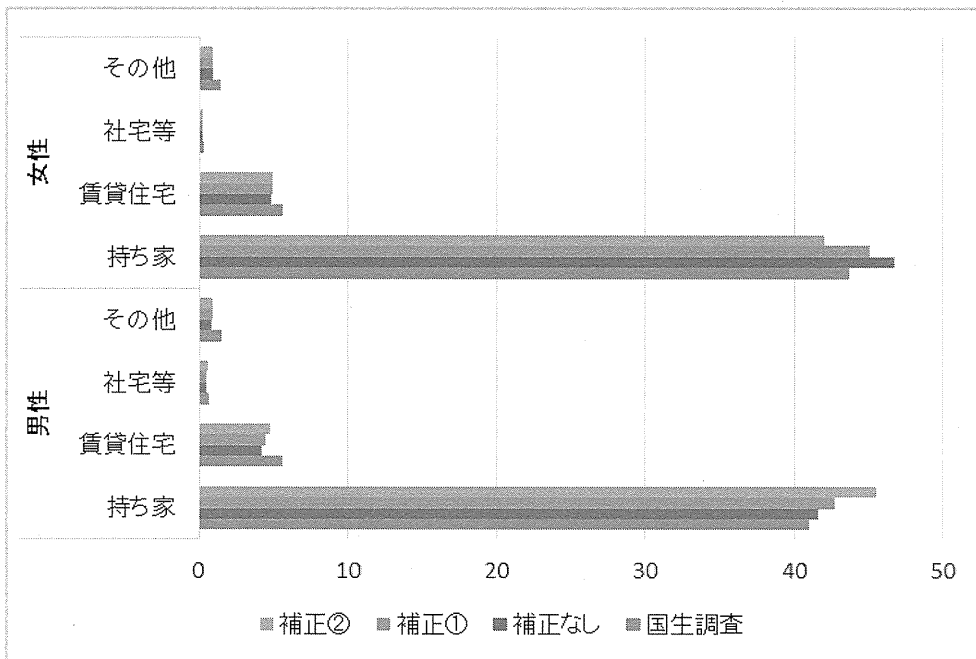
● 性別×別居している子の有無



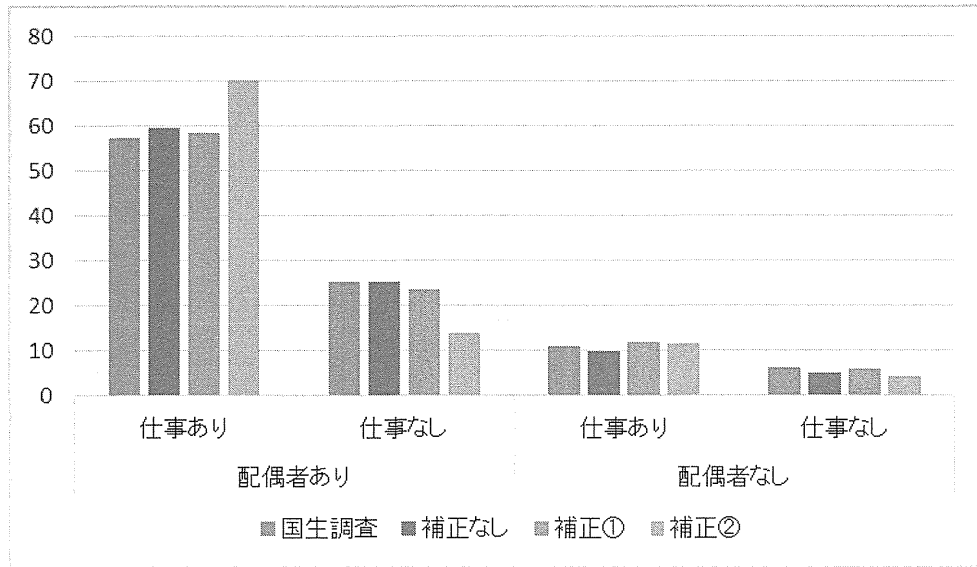
● 性別×就業希望



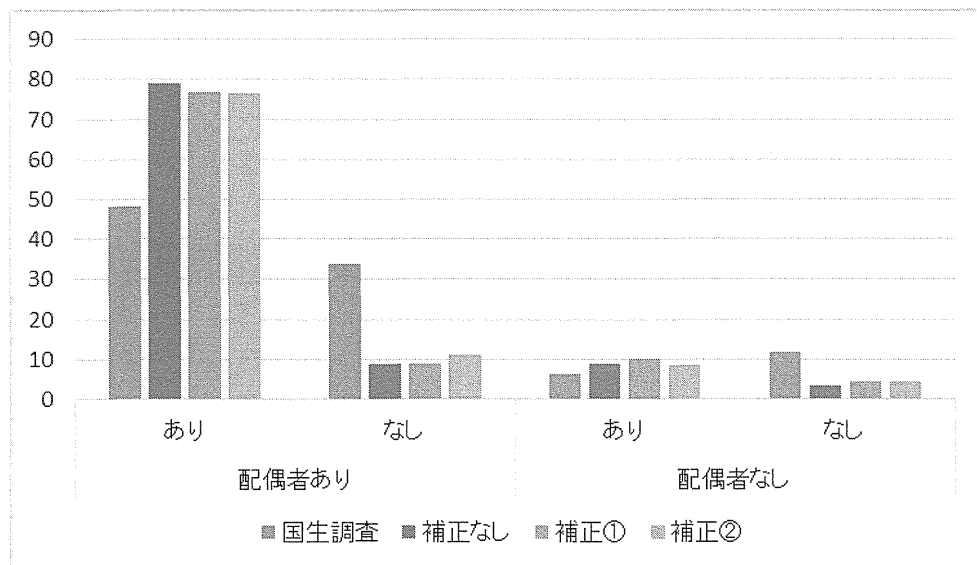
● 性別×住居形態



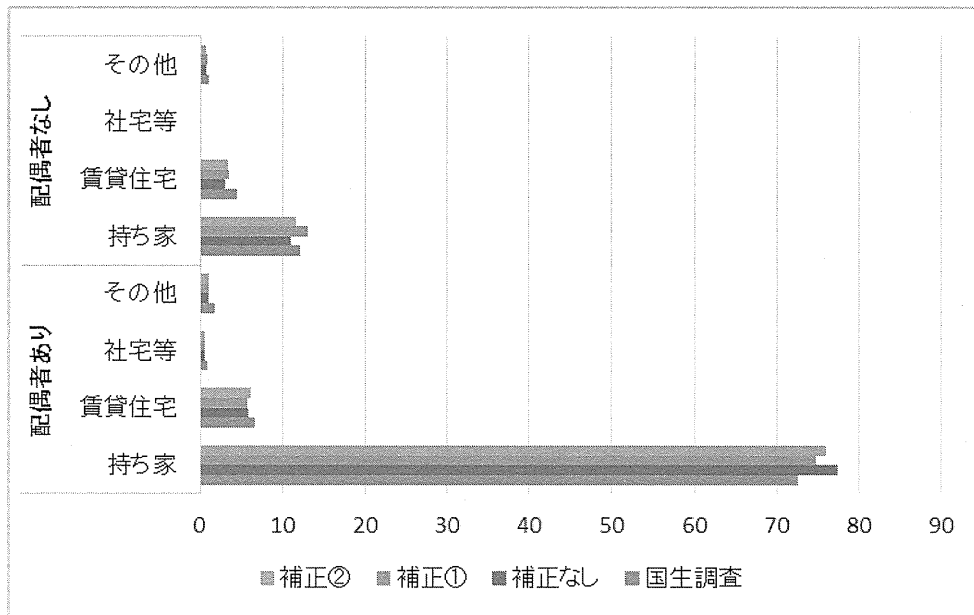
● 配偶者有無×仕事の有無



● 配偶者有無×別居している子の有無



● 配偶者有無×住居形態



資料 7-2：平成 22 年度に実施された中高年者縦断調査におけるクロス集計について，初回答を元にした脱落確率を用いた重み付けによる補正の結果（グラフの数字軸は，補正前後の回答のパーセント）

補正なし…重み付けをしない結果

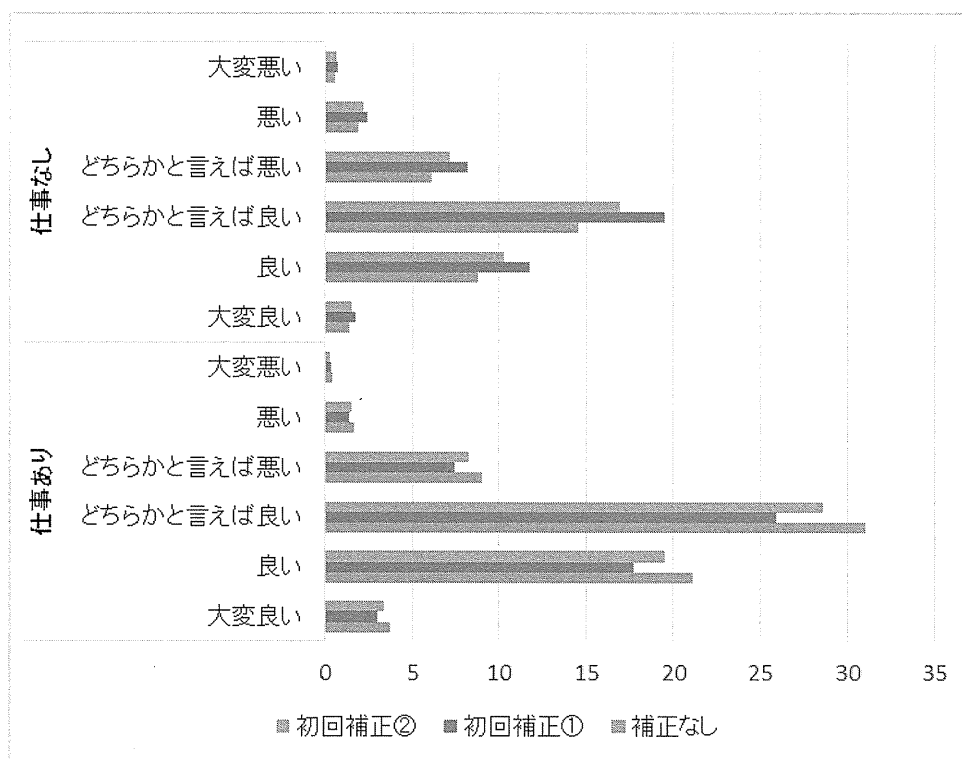
補正①…属性変数に近い変数のみによる補正

（性別，誕生年，配偶者の有無，同居者構成，仕事の有無，就業形態，職種，企業規模，住居形態）

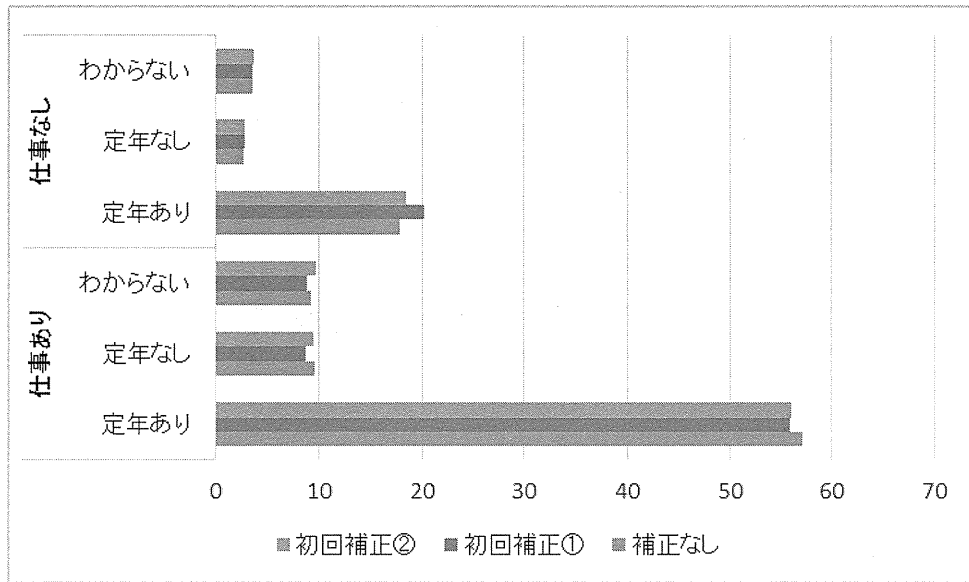
補正②…より多くの変数による補正

（補正①に加えて，介護の有無，育児の有無，病気やケガの治療費，健康維持のための費用，飲酒の有無，喫煙の有無，健康診断の受診，就業日数，これまでの働き方，仕事のための資格取得の有無，仕事のための能力開発・自己啓発，60歳以降も仕事をしたいか，ローンの有無）

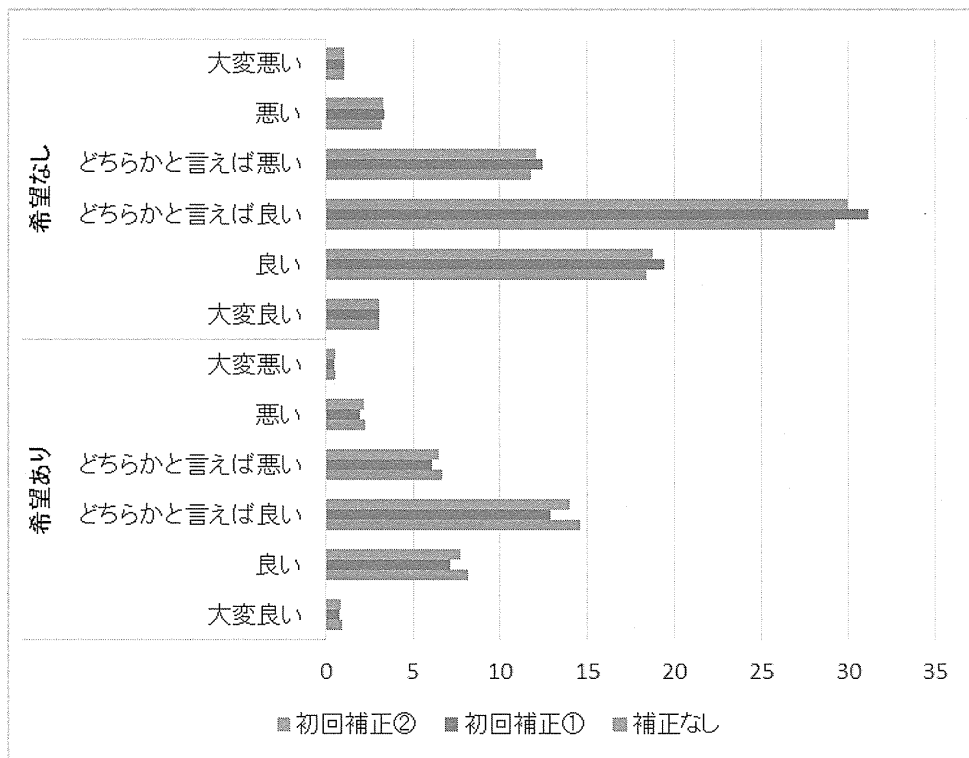
● 仕事の有無×健康状態



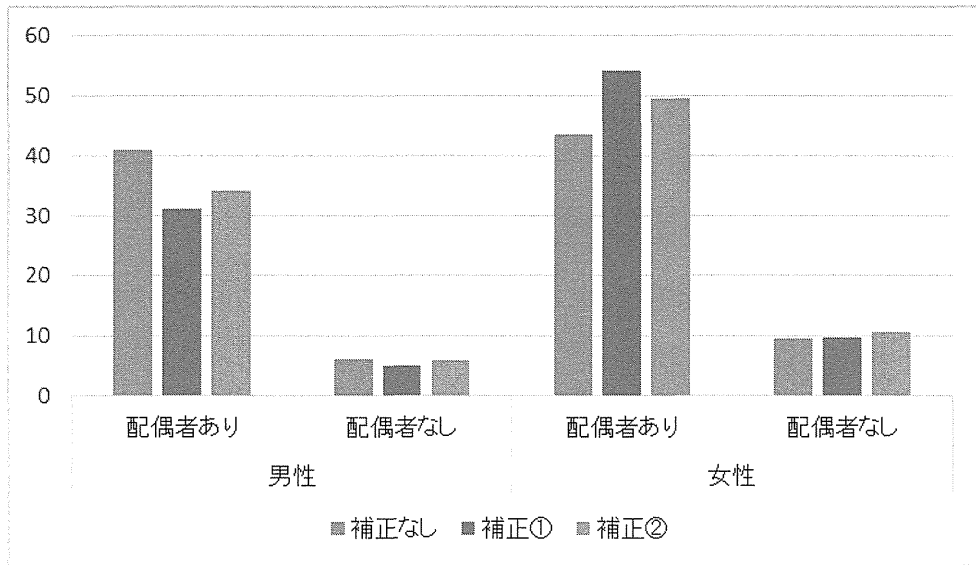
● 仕事の有無×第一回調査の勤務先での定年制度



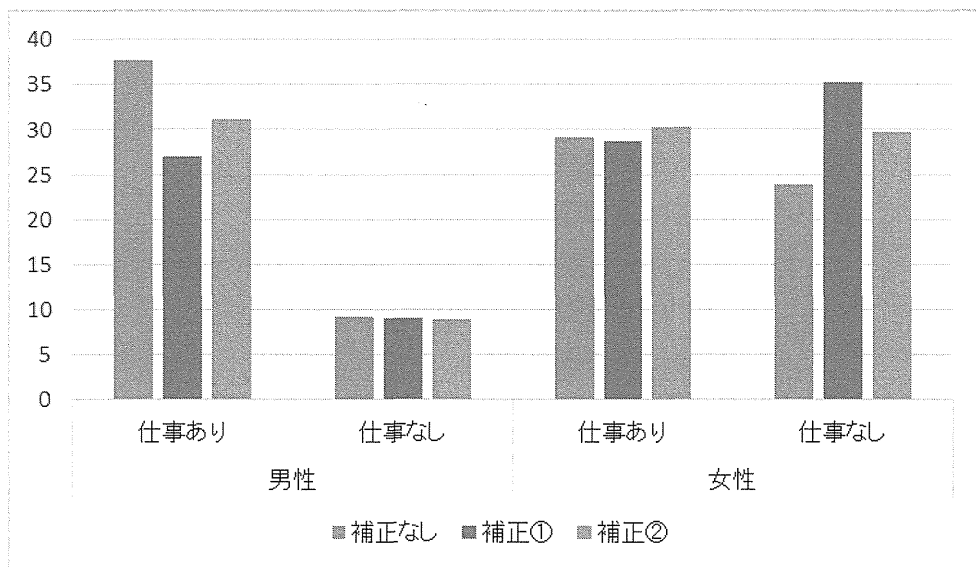
● 就業希望×健康状態



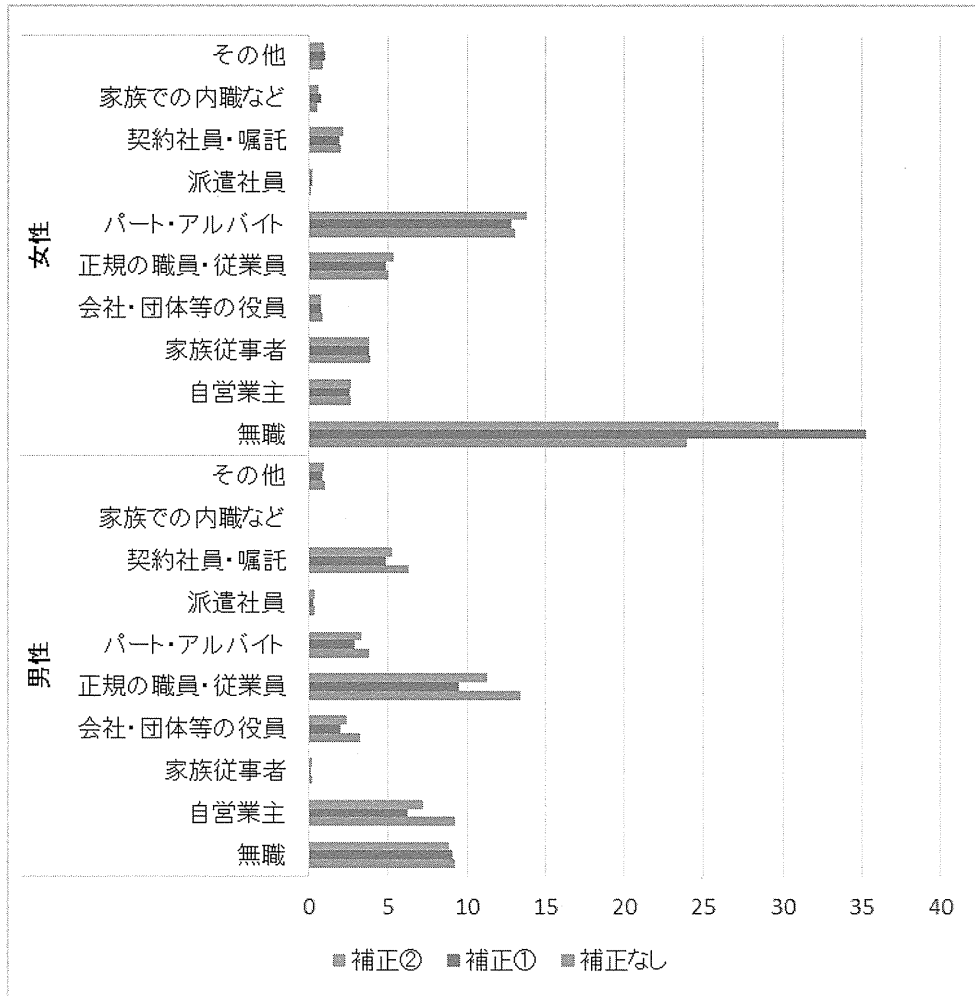
● 性別×配偶者有無



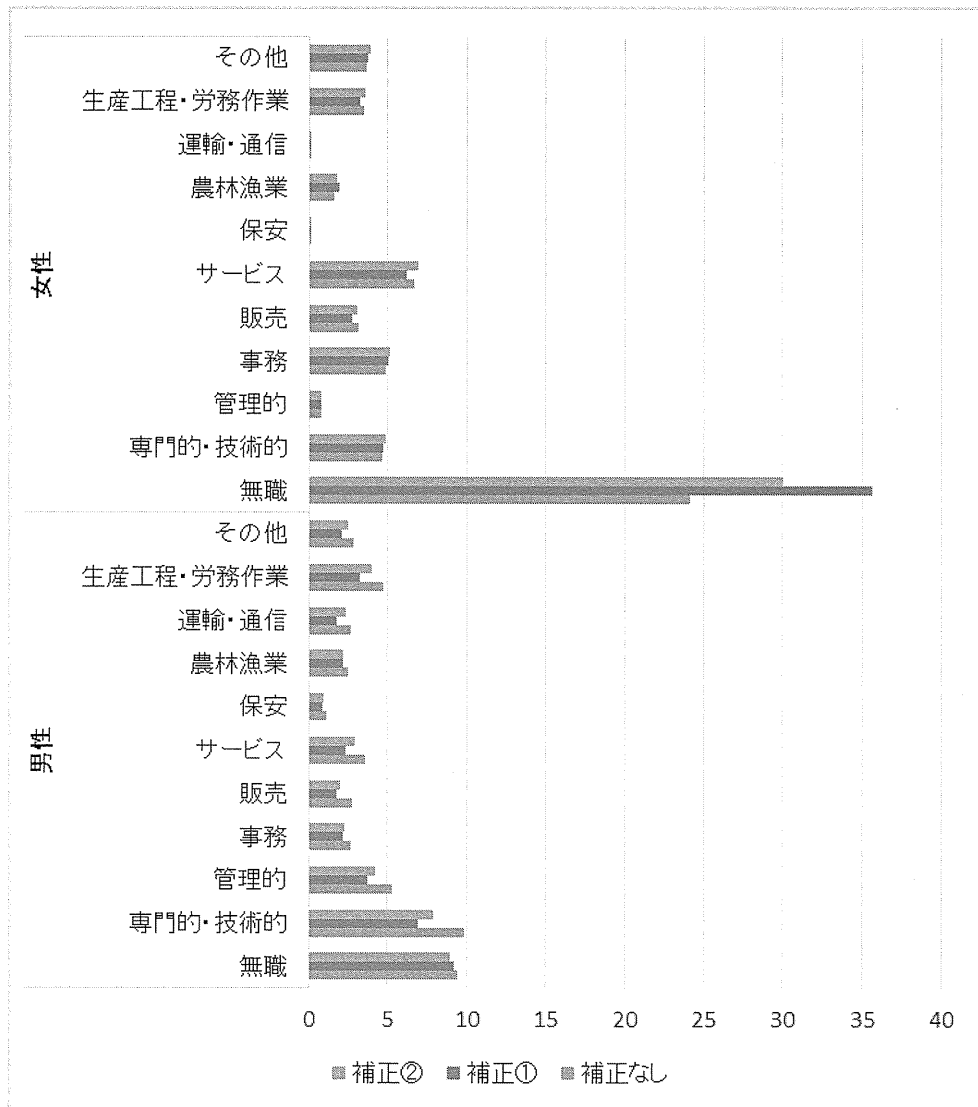
● 性別×仕事の有無



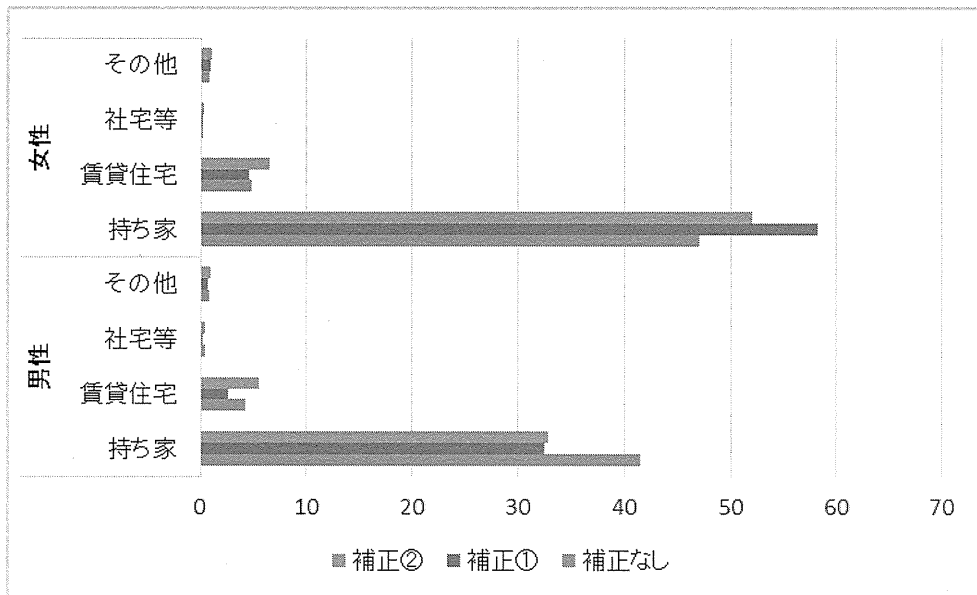
● 性別×就業形態



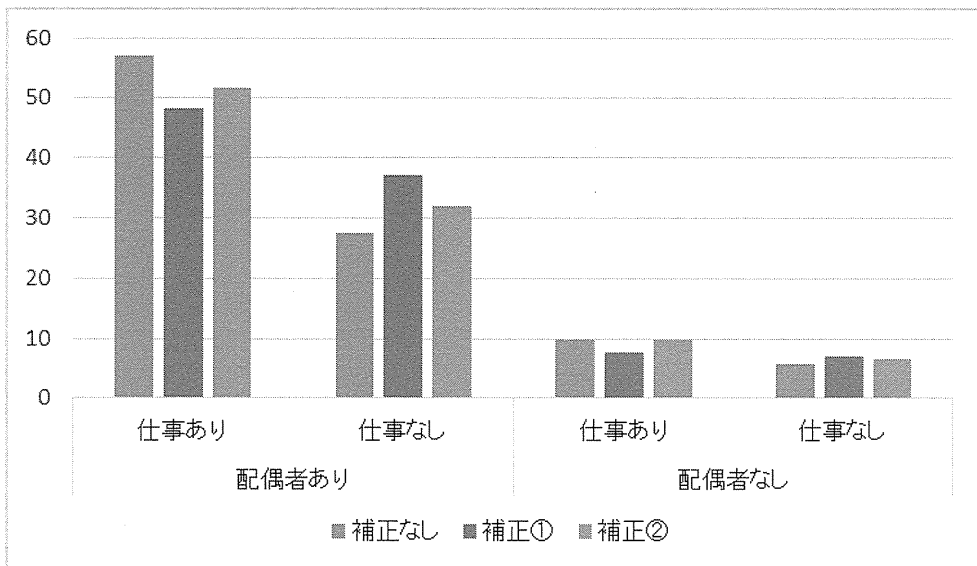
● 性別×職種



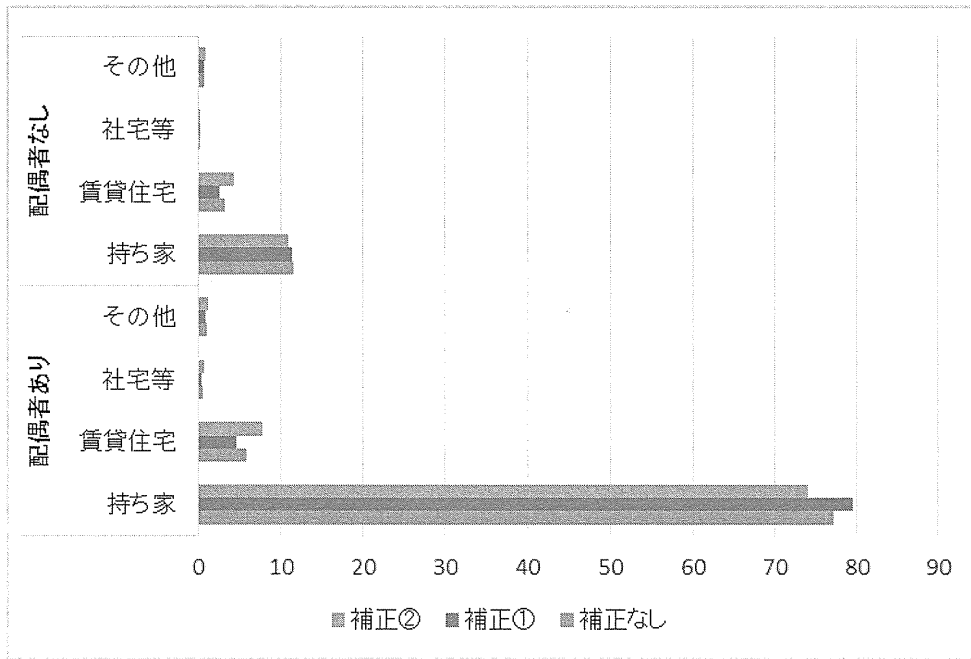
● 性別×住居形態



● 配偶者有無×仕事の有無



● 配偶者有無×住居形態



資料 8-1：平成 22 年までに行われた 21 世紀成年者縦断調査における動的な率の補正

- 「結婚する」までの離散生存時間分析

表：「結婚していない」割合

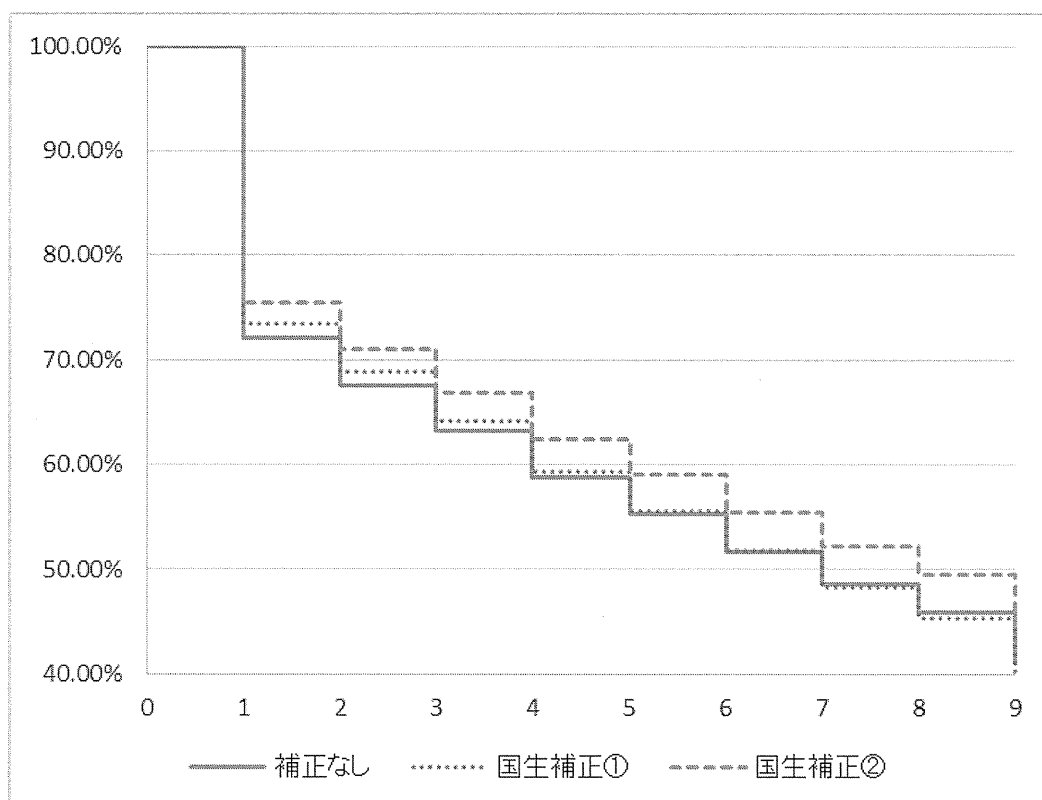
調査回	補正なし	国生補正①	国生補正②	初回補正①	初回補正②
1	72.09%	73.49%	75.41%	72.09%	72.03%
2	67.57%	68.82%	71.10%	67.58%	67.52%
3	63.26%	64.22%	66.85%	63.26%	63.21%
4	58.78%	59.35%	62.48%	58.78%	58.73%
5	55.26%	55.57%	59.01%	55.26%	55.21%
6	51.73%	51.75%	55.50%	51.74%	51.69%
7	48.64%	48.34%	52.27%	48.64%	48.59%
8	45.85%	45.32%	49.53%	45.86%	45.81%
9	41.01%	40.10%	44.53%	41.01%	40.97%

国生補正①：基本的な変数のみを用いた場合

(性別・生まれ年・学歴・配偶者の有無)

国生補正②：より多くの変数を用いた場合

(性別・生まれ年・学歴・配偶者の有無・世帯人数・住居形態・住居の床面積・住居の部屋の数・就業日数・仕事の有無・就業形態・正規か非正規か・企業規模・職種)

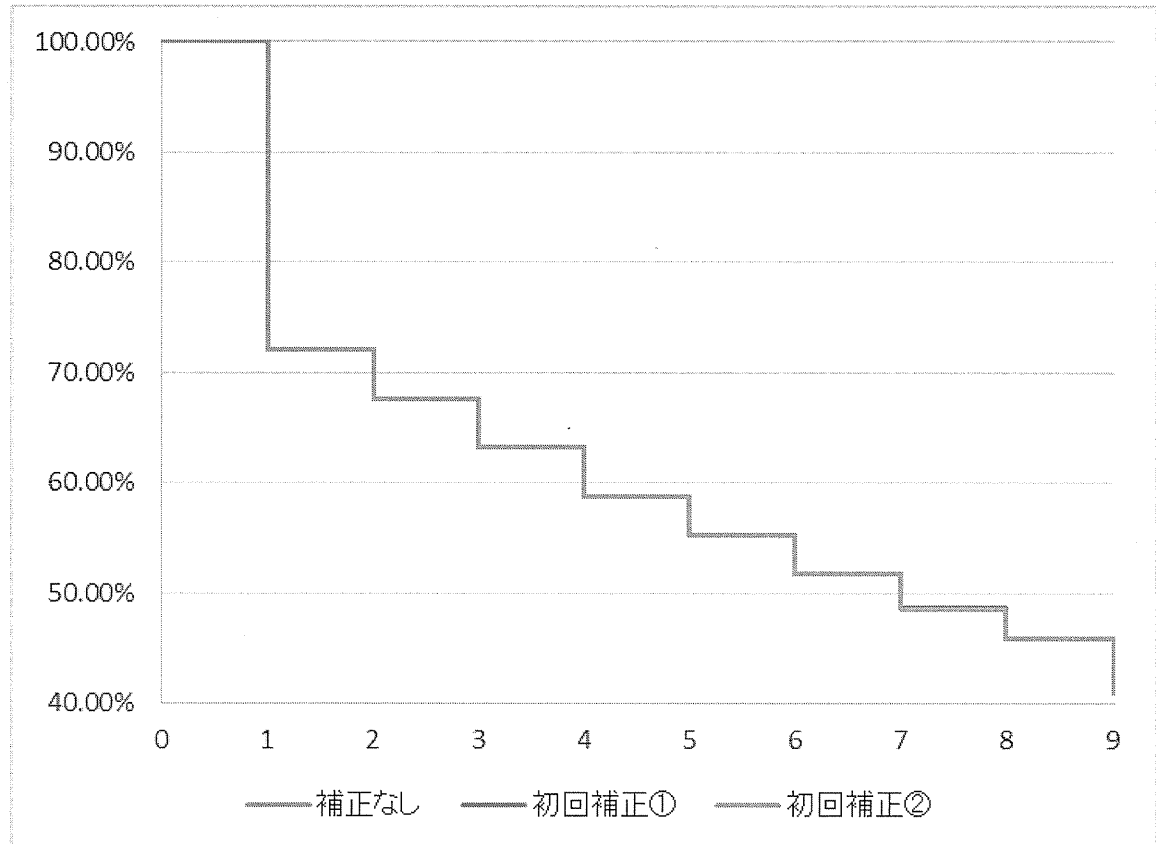


初回補正①：基本的な変数のみを用いた場合

(性別・生まれ年・就業形態・企業規模・仕事の有無・職種)

初回補正②：より多くの変数を用いた場合

(性別・生まれ年・就業形態・企業規模・仕事の有無・職種・就業日数・結婚願望・希望子ども数・正規か非正規か)



● 「子どもをもつ」までの離散生存時間分析

表:「子どもをもっていない」割合

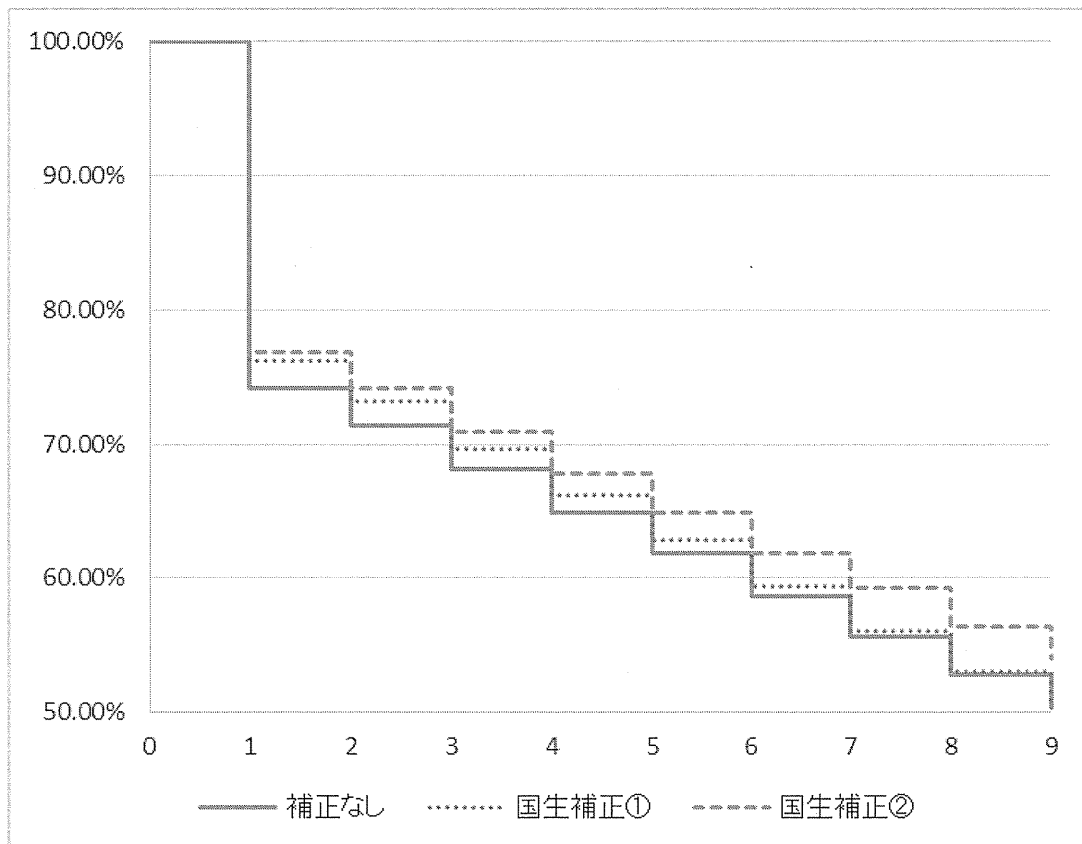
調査回	補正なし	国生補正①	国生補正②	初回補正①	初回補正②
1	74.19%	76.20%	76.81%	74.19%	74.15%
2	71.34%	73.23%	74.20%	71.34%	71.29%
3	68.08%	69.64%	70.96%	68.09%	68.04%
4	64.90%	66.12%	67.84%	64.90%	64.86%
5	61.81%	62.78%	64.89%	61.81%	61.78%
6	58.67%	59.39%	61.87%	58.68%	58.63%
7	55.65%	56.04%	59.23%	55.66%	55.61%
8	52.79%	52.99%	56.39%	52.79%	52.74%
9	50.31%	50.30%	53.96%	50.32%	50.28%

国生補正①：基本的な変数のみを用いた場合

(性別・生まれ年・学歴・配偶者の有無)

国生補正②：より多くの変数を用いた場合

(性別・生まれ年・学歴・配偶者の有無・世帯人数・住居形態・住居の床面積・住居の部屋の数・就業日数・仕事の有無・就業形態・正規か非正規か・企業規模・職種)

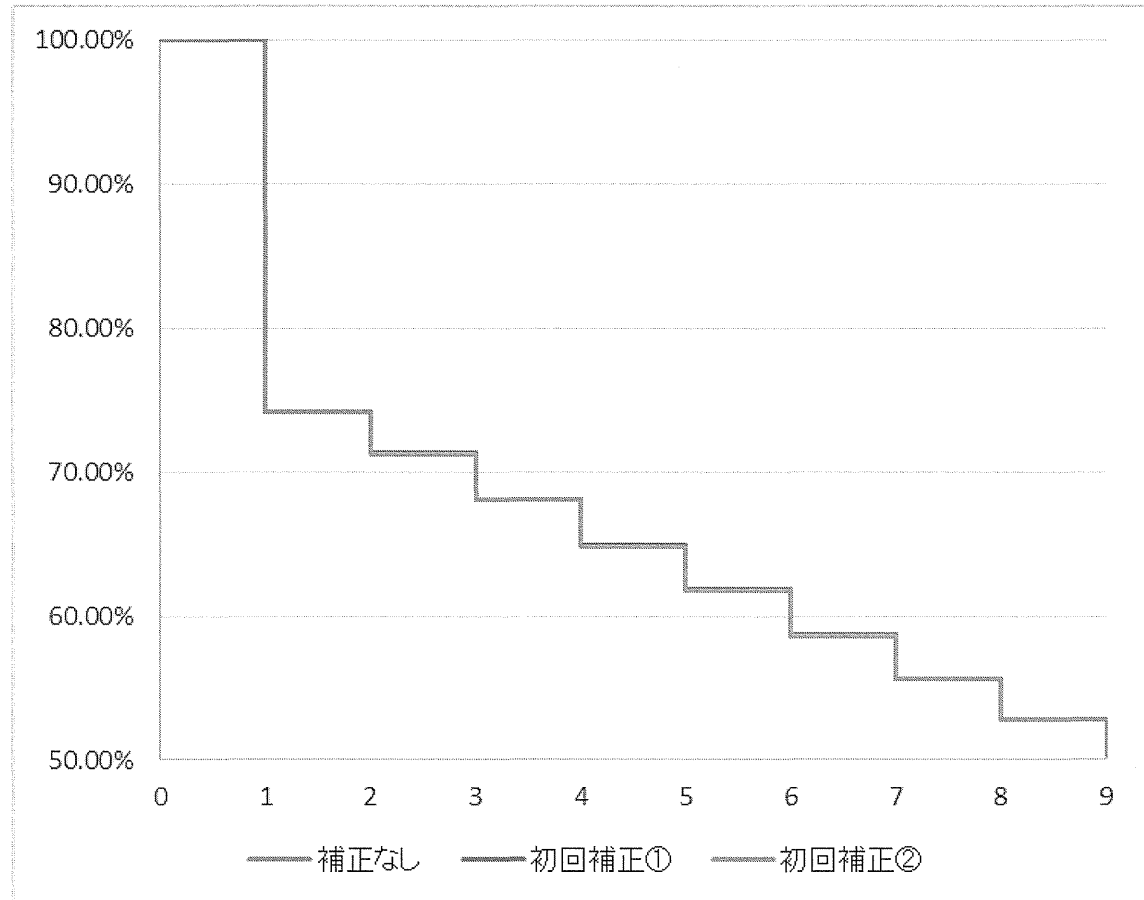


初回補正①：基本的な変数のみを用いた場合

(性別・生まれ年・就業形態・企業規模・仕事の有無・職種)

初回補正②：より多くの変数を用いた場合

(性別・生まれ年・就業形態・企業規模・仕事の有無・職種・就業日数・結婚願望・希望子ども数・正規か非正規か)



資料 8-2：平成 22 年までに行われた中高年者縦断調査における動的な率の補正

- 「働かなくなる」までの離散生存時間分析

表：「働いている」割合

調査回	補正なし	国生補正①	国生補正②	初回補正①	初回補正②
1	81.76%	80.72%	84.82%	66.98%	74.74%
2	77.41%	76.45%	81.09%	62.56%	70.31%
3	73.40%	72.72%	77.94%	58.81%	66.41%
4	69.68%	69.14%	74.95%	55.47%	62.81%
5	64.86%	64.69%	71.24%	51.21%	58.31%
6	60.63%	61.22%	68.89%	47.55%	54.32%
7	56.47%	※	※	43.92%	50.37%

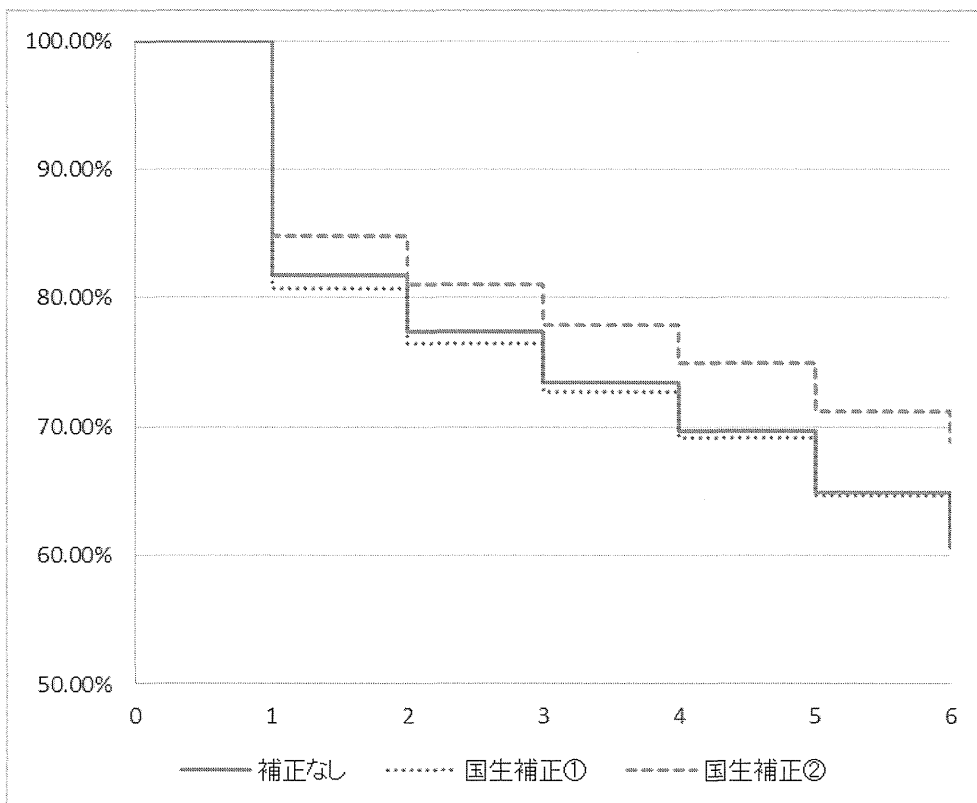
※中高年者縦断調査は第 7 回(H23)までデータがあるが、国民生活基礎調査は H16,H19,H22 のものしかないので、国生補正は H22 データを対象に行なった。

国生補正①：基本的な変数のみを用いた場合

(性別・生まれ年・配偶者有無)

国生補正②：より多くの変数を用いた場合

(性別・生まれ年・配偶者有無・就業日数・職業有無・就業形態・就業希望の有無・職種・別居している子どもの有無・住居形態)



初回補正①：基本的な変数のみを用いた場合

(性別, 誕生年, 配偶者の有無, 同居者構成, 仕事の有無, 就業形態, 職種, 企業規模, 住居形態)

初回補正②：より多くの変数を用いた場合

(性別, 誕生年, 配偶者の有無, 同居者構成, 仕事の有無, 就業形態, 職種, 企業規模, 住居形態, 介護の有無, 育児の有無, 病気やケガの治療費, 健康維持のための費用, 飲酒の有無, 喫煙の有無, 健康診断の受診, 就業日数, これまでの働き方, 仕事のための資格取得の有無, 仕事のための能力開発・自己啓発, 60歳以降も仕事をしたいか, ローンの有無)

